

2003 REPORT

千葉興業銀行レポート



千葉県に根づく地元銀行として

よりたくましい銀行に生まれ変わります



目次

ごあいさつ	1
平成15年度の経営方針と戦略	2
平成14年度(平成15年3月期)を振り返って ...	4
当行の考え方	9
組織等の状況	11
当行の概要と沿革	12
業務内容および主な業務・商品のご案内 ...	13
資料編	20
資本の状況・株主の状況	40
連結決算	42
決算公告(写)	49
地域コーナー	50
・ちば興銀ネットワーク	51
・店舗等一覧	52
・地域貢献活動	54
トピックス	56
開示項目	57

企業理念

地域とともに

お客さまのために

「親切」の心で

本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

(注) 1. 本資料に掲載してある係数は、原則として単位未満を切り捨ての上、表示しています。

2. 構成比率は、100に調整しています。

ごあいさつ

皆さまには、日頃から千葉興業銀行をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

本年もここに、ちば興銀の経営方針、最近の業績、営業の内容などを盛り込んだディスクロージャー誌「2003千葉興業銀行レポート」を作成いたしました。

ちば興銀について、より深くご理解をいただければ幸いです。

私どもちば興銀は、経営体質の強化と収益力・効率性の一層の向上に全力で取り組み、エリア営業体制を核に地域に密着した積極的な営業活動を推進してまいりました。

各種リスク管理体制の強化、業務の効率化・アウトソーシングによるローコスト経営の徹底を追求、不良債権の圧縮にも一段と注力するとともに、一方で経営改善に向けて努力されているお取引先に対する支援体制を拡充いたしました。

さらに、女性の事務服や行員の胸章を廃止するなど組織風土に新風を呼びこむ施策を相次いで推進するとともに、人材の育成に鋭意取り組みました。

これら一連の取り組みにより、各分野において着実に成果を上げつつあります。また、全行一丸となって業績回復ならびに財務の健全化に取り組みました結果、3年連続して黒字を実現、当期利益は21億39百万円の計上となりました。

なお、私どもちば興銀は、昨年3月に創立50周年を迎えましたことから、地域社会・お客さま・株主の皆さまへの感謝の気持ちを表すために、一年間にわたり全行的に「記念運動」を推進いたしました。

私どもはこの感謝の気持ちを次の50年につなげ、もっともっと千葉に役立つ銀行となります。

そして、皆さまからの信頼と期待にお応えできる確かな金融機関をめざして、さらなるサービスの向上に努めてまいります。

今後とも、一層のご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年7月

取締役頭取

浅井和彦